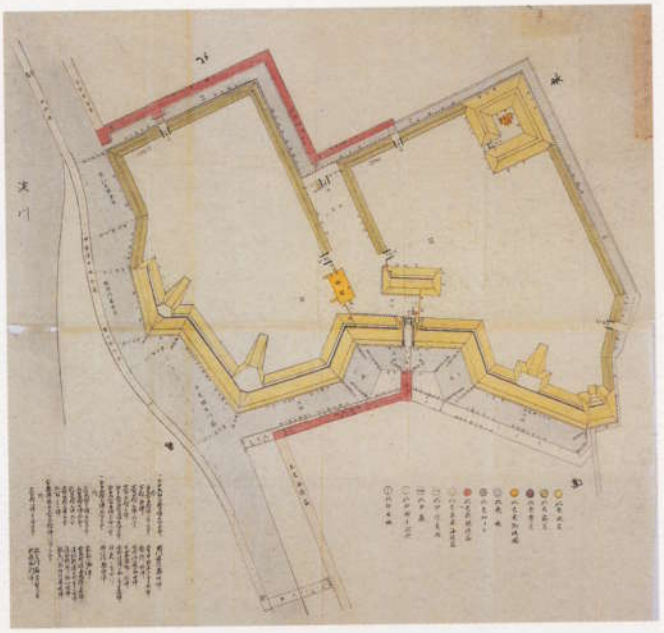
146



144

145

144

河州交野郡楠葉付関門絵図（川々御普請定法書）

京都府立総合資料館蔵

河川工事の手引き書である「川々御普請定法書」の巻末に添付されている絵図で、慶応二年（一八六六）に幕府が築いた河内国の楠葉砲台の図面である。京都防備の目的で、摂津国三島郡高浜の砲台に相対する形で淀川に臨んで作られた。洋式砲台の知識をもとに築かれた台場で、多角形の土塁が周り、砲台の場所、火薬庫の位置などが示されている。（大塚）

145

在京勤中公事日誌（京市中取締同心日誌）

京都府立総合資料館蔵

京都市中取締役所は、慶応三年（一八六七）十二月九日の王政復古の大号令により幕府組織が廃止された直後に設置された組織で、京都町奉行所に替わって京都と伏見の治安維持と訴訟取扱を行った。当資料はその役に任じられた篠山藩の同心が記した日記である。慶応四年（一八六八）一月の記事には、新選組の捕虜についての記述が数カ所にみられる。（大塚）

146

ゲベール銃

霊山歴史館蔵

講武所砲術師範役・高島秋帆によって輸入され、幕府軍の主力銃となった。（木村）